

平成28年度 会報誌



国際交流かわら版

平成29年4月27日号

発行 金ヶ崎町国際交流協会

〒029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根南羽沢55
金ヶ崎町中央生涯教育センター内団体交流室

TEL & FAX 0197-44-2099

E-mail kanegasaki.ifa@gmail.com

ホームページ <http://kifa.cocolog-nifty.com/>

月・火・木・金曜日(祝日を除く)午前10時から午後5時まで事務局が常駐します。

金ヶ崎DE

♪見て聴いて踊って楽しい世界の音楽&ダンス てんこ盛り♪

Music & Dance フェスタ

にちようび

とき 平成29年 6月4日 Sun.

14:00~16:30 (13:30開場)

ところ 金ヶ崎町南方地区生涯教育センター 体育館

住所:金ヶ崎町西根中田1

定員 70名 (参加申し込み先着順)

入場料 500円 (飲み物・お菓子代)

※ 室内履きをご持参下さい

スペシャル ゲスト
四家 卯大
SHIKA Udai

Black Birdsのバンド演奏

音楽に国境なし!
日本人+アメリカ人の地元役場バンド



カポエイラ ヘジナル ジャパンの

カポエイラ



華麗でアクロバティックな技を繰り
広げながら闘うダンスのような
ブラジルの伝統武術。
独特なリズムと音楽も必聴です。



ペルー出身 廣瀬カロールさんの

サルサ



発祥はカリブ海諸国といわれ、
瞬く間に世界中に広まった
ラテンダンス



川崎 21世紀国際交流クラブの

バンブーダンス



& サラコト(フォークダンス)

竹が刻む3拍子のリズムと息の合った
ステップ。賑やかで華やかな舞踊。
フィリピン出身者総勢20人でお届け
します。



楽器の会の
世界の楽器で
楽しいパフォーマンス
珍しい楽器を紹介します。



スペシャルゲスト演奏&参加団体によるパフォーマンスのほか、参加者の皆さんもご希望の方は、体験ワークショップでお楽しみいただけます。ぜひ外国のダンスや楽器に挑戦してみましょう!!

【お申し込み・お問い合わせ】
金ヶ崎町国際交流協会
【TEL&FAX】0197-44-2099
月・火・木・金(祝日を除く)10時~17時
【メール】 kanegasaki.ifa@gmail.com



平成 29 年度 定期総会・懇親会のお知らせ

今年度の定期総会・懇親会が下記のとおり開催されます。

年に一度の総会・懇親会に参加して、会員同士の交流を深めませんか？

出欠の回答は、同封のハガキに記入し、ご返信ください。

- 日時 平成 29 年 5 月 10 日 (水) 18:30~20:30
 - 定期総会 18:30~19:30
 - 懇親会 19:30~20:30 (会費 2,000 円 / お料理、ソフトドリンク・アルコール)
- 会場 金ケ崎町中央生涯教育センター 第1研修室

5月の英会話グループレッスン



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

合：初級英会話教室・英会話クラブ (中級) 合同レッスン
ディーン先生 (アメリカ出身)

会場：街地区生涯教育センター
時間：19:00~20:45

受講チケット：800 円 (1 枚) 3,000 円 (4 枚綴)

※ 会員以外の方は 1 回 1,000 円となります。
※ 受講生募集中！随時見学・体験受講ができますので
お問い合わせください。



外国人のつぶやき

岩手県国際交流協会 外国人との対応事例集より
外国人や県外出身者から見た「岩手」って…(1)

異文化を感じるのは外国人に限ったことではありません。日本人の間にも異文化があります。さて、外国人とともに県外から岩手に来た方々が感じる「岩手での異文化」とは…？日本人と外国人のみなさんから、「異文化」をテーマにいろいろな「岩手」を語っていただきました。

<p>岩手に住んでいて感じる「これはちょっとなあと思うとき」</p> <p>■ 引っ込み思案で、先陣を切って行動するのが苦手？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングなどで、司会が「何か意見は？」と聞くと、会場がシーンとするよね (苦笑) そして、ミーティングの後で質問をする人がずらーっと…。 ・でも、やり始めると粘り強く最後までやり通す芯の強さ、マジメさはすごい！ <p>■ 地縁をものすごく重んじる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確かに同郷と知った途端、距離がぐぐっと近くなるかも…。 ・地縁で人間関係にも線を引いてしまいがち。それって人間関係が広がりにくいのでは…。 	<p>■ 裏表があって、心に思うことを言葉にしない人が多い…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本心をズバツと言ってしまっって相手を傷つけてしまわないかな、場の空気を壊してしまわないかな、という気遣いやちょっときにしすぎるのかも。 ・そんなやさしさのオブラートで包むより、本音で話し合っってあなたのことをもっと知りたい、仲良くなりたいな。 <p>■ 本筋の話に入るまでのウォーミングアップが長い！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確かに！でもいきなり本題に入るとビジネスライクというか「早く話を終わらせたい」と相手にアピールしている気がしちゃうのかも…。 ・「助走」で人間関係を構築する気遣いなのかなあ。
---	---

ゆいっこハウス開催報告



Vol.1
野崎地区の皆さん



日時：4月26日（水）11:00～12:00
場所：野崎公民館 参加者：11名
主催：金ヶ崎町社会福祉協議会 共催：当協会
講師：リカルド・ロドリゲスさん（キューバ出身）

リカルドさんは工学部の博士課程で学ぶ留学生です。日本に住んで1年、日本語での会話も少しずつ慣れてきたところのようです。この日も日本語の資料を準備し、頑張ってお話して下さいました。

まず写真や動画でキューバの紹介をしていただきました。カリブ海に浮かぶ島国、キューバの首都は西部のハバナ市で、リカルドさんは東部のオルギン州出身です。1年を通じてとても暑いので、岩手に来て一番困ったのが冬の寒さだそうです！



食事はお米や豆が主食で、お肉は牛や鶏よりも豚肉が良く食べられています。豚の丸焼きはパーティの時に作りますが、5～10時間もかけてじっくり焼くのだそうです。

またキューバでは野球が大変盛んで、子供の頃から親しんでいます。

お国紹介の後にはスペイン語レッスンとクイズも体験し盛り上がりました。

とてもフレンドリーなリカルドさんを地区の皆さんに大歓迎していただき、賑やかで楽しい交流の時間を過ごしました。



姉妹都市ライネフェルデ・ヴォアビス市訪問団 歓迎行事

金ヶ崎町の姉妹都市であるドイツのライネフェルデ・ヴォアビス市より、6名の訪問団が4月21日～24日の日程で金ヶ崎町を訪れ、滞在されました。

町では21日の歓迎式・観桜会出席に続き、22日～23日には県内視察や懇談会等を行い、交流を深めました。当協会では21日の歓迎式、23日の懇談会と交流会に出席させていただきました。



ちょうど桜が満開となり、訪問団の皆さんに美しい桜を楽しんでいただくことができ、また21日夜には商工会主催の観桜会で一般の方々とも交流していただけたことは大変素晴らしい機会になったことと思います。

～21日の歓迎式より～



講演された市長マルコ・グロサ氏（左）と前市長ゲルト・ラインハルト氏（右）



金ヶ崎中学校ブラスバンド部のみなさんが、ライネフェルデ・ヴォアビス市出身のヴェルナー作曲「野ばら」と震災復興支援ソング「花は咲く」を演奏しました。

「海外旅行 防犯対策について」

会員 菊地 陽子さん

昨年12月息子の留学先の視察を兼ね、フランスへ旅行に行きまして。

ヨーロッパには昔1年間家族で住んでいた経験もあり、なんとかなるだろうという気持ちとわくわく気分準備に取りかかっておりました。

しかし、出発直前、ベルギー・ブリュッセルの駅で自爆テロ事件が発生し、さらに、旅行中に会う約束をしていたスイス在住の友人から

「ヨーロッパは今、スリや強盗が多いため十分に気をつけて。かばんは必ず肩から斜め掛けにして、ファスナーはしっかり閉めて、前でかかえて…」と伝えられました。

そして自らのスリ遭遇体験談を話してくれ、身が引き締まる思いでした。

友人がスリに遭遇したのは、さほど大きくない観光地。観光中スリの見習いに財布を抜き取られ、すぐ気付いたので大声を出したら財布を置いて去って行ったとの事でした。



息子の友人の体験談も息子から聞きました。

息子の友人がドイツの観光地へ行った時、集団のスリに遭遇。もちろんスリとは気付かず、1人が話しかけて来たため話を聞いている間に、トートバッグから財布が盗まれていたとの事。他にも数人の女の子が、わざと食べ物を落とし、注意を引き、その間に別の子がバッグやポケットから財布を抜くという手口を聞きました。その様に様々な手口でゲームのように行われるプロ集団のスリに遭遇してしまえば、百パーセント財布やパスポート・カード類は戻りません。



どの例も共通している事は、買い物で財布を使用した直後、気軽にトートバッグやポケットに入れた後に起こります。スリは全て見えています。ですから、海外旅行中買い物をした後は必ず財布をファスナー付き肩かけバッグにきちんとしまう事が大切です。

ただ「スリには気をつけて。」と言われても日本の感覚では、都会の満員電車の中とか、お祭りや花火大会の様な人混みの多い場所でスリが発生するイメージを想像しますが、海外では違います。いたる所で遭遇する可能性が高いのです。どんなに治安が良い所でも絶対安全という保証はありません。

家を一步出た所から帰宅するまでが旅行で、防犯対策が必要です。備えあれば患えなし(憂いなし)です。これから海外旅行をなさる方々、様々なスリの被害に合った方の具体的な体験談を事前に予習し万全の態勢でお出掛け下さい。楽しい旅行をなさるのも皆様次第です。